

「情報を入手しよう」

目 標

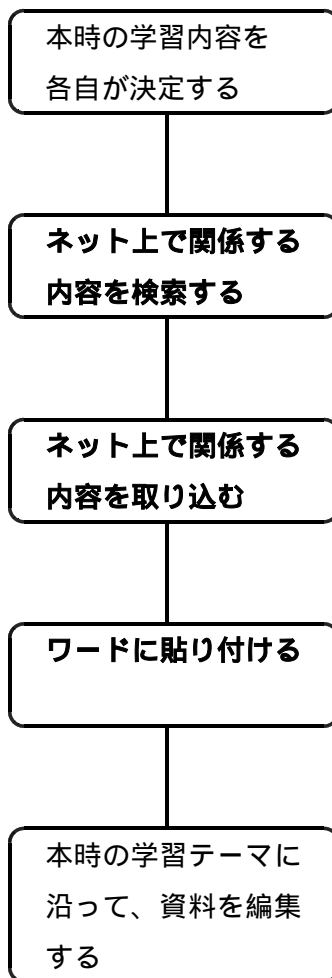
生徒一人ひとりが、社会科に対する興味・関心を高め、必修教科（社会科）の学習状況に応じた課題を選択し、社会科学習の基礎・基本の定着や深化を図る。

コンピュータを活用する利点

興味づけ（学習意欲の向上）となること。

情報活用能力を高めること。

授業の流れ

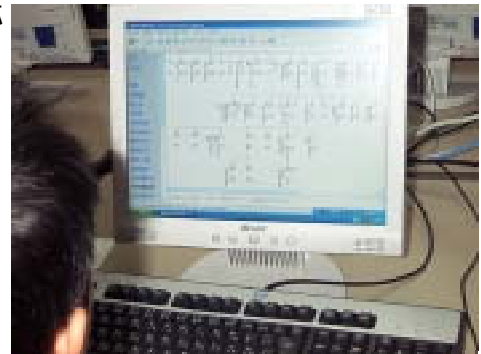


ICT 活用場面

各自、本時の学習内容が決まったら、インターネットより情報の収集を行う。情報を入手する基本的な方法を教える。その後、机間巡視をしながら、個に応じた指導をする。

インターネット上に良い情報が見つかったら、画像を取り込み、ワードに貼り付け編集する方法を教える。その後、机間巡視しながら、個に応じた指導をする。

学期末にテーマに沿った小論文を編集する。編集された小論文を発表する。



成果と課題

必修社会で基礎・基本、その上に発展的、応用的内容を扱うことで、普段の授業で扱えない内容に取り組むことができ、生徒の興味・関心が高められた。

処理能力に格差があるため、進み具合に大きな差が生じた。そのため、技術以外の教科でも活用事例を増やすこと等で格差を小さくしていく必要がある。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン各自1台 ・ カラープリンター
使用ソフト名	Word ・ Internet Explorer
使用教室	コンピュータ室